



第28回 青少年海外派遣事業の団員募集

新しい世界に出会う旅 in ローテンブルク

- 事業の目的 内子町の将来を担う青少年を海外に派遣し、異国での体験を通して国際理解を深め、豊かな国際感覚を養うとともに、姉妹都市ドイツ・ローテンブルク市民との交流を通して友好関係を深める。
- 実施期間 10月10日(土)～19日(月)
- 派遣先 ローテンブルク市 他
- 派遣人数 10人程度
※申込者が6人未満の場合は中止します。
- 自己負担金 1人当たり20万円程度
※経費の3分の2以内を内子町と当協会が補助します。
- ※自己負担分は、町内の金融機関でローンを利用できます。利子は当協会が負担します。詳しくはご相談ください。
- 参加資格 内子町に住所を有する中学生または高校生
- 申込方法 申請書に必要事項を記入して、事務局へ持参してください。用紙は協会の窓口かホームページで入手できます。
※町内中学校の生徒は、所属する学校へ提出してください。
- 選考方法 作文・面接
- 申込期限 5月29日(金)
- 主催 (公財)内子町国際交流協会、内子町教育委員会
- 後援 内子町
※詳細は申込者に通知します。



1_第27回の集合写真 2、3_ホストファミリーと一緒に 4_アルパカを連れてタウバー深谷を散策中

《派遣事業についての概要説明会》

- 海外派遣に行ってみたい人に向けた説明会を開きます。参加希望者は前日までにご連絡ください。
- 日時 5月12日(火) 午後7時～8時(予定)
 - 場所 内子自治センター

図書館 へ 行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
開館時間：午前9時30分～午後6時(月曜日・月末整理日は休館日)

詳しい情報はホームページで紹介しています。併せてご覧ください▶



●8年度の図書情報館事業

本年度のスローガンは「木の香りの中で、出会いとつながりを！」です。読書の習慣化を目指し、本の魅力発信や、読書に親しめる環境整備に努めます。絵本の読み聞かせ、文学講座、企画展などの読書活動も充実させていきます。



《8年度職員体制》
(左から) 正岡進一郎主事、山崎由紀事務職員、宮部修一郎館長、菊地尚子司書、長岡優奈司書

5月の予定

- 企画展
▽「ファミ読ポップ、創作絵本・紙芝居、読書マラソン」
- おすすめ図書コーナー
▽「作家の名前読めますか？」
読み方が難しい作家の本を集めてみました。
- おはなし会
▽土曜日・午後2時～
- 大人の絵本セラピー
▽5月10日(日) 午前10時～
- 文学講座
▽講師 宮植賢治さん
▽5月16日(土) 午前10時～
- ▽「1日10分のときめき」
▽講師 村山洋子さん
※5月9日(土)は、ドイツフェスタのため臨時休館です。

新着図書紹介 その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



14歳、字を書けない私が「書く」喜びを手にするまで 朝野幸一/著
「手書きで、字が、書けない。」書き障害の筆者に転機が訪れたのは小学5年生の時。学校での合理的配慮の経験などを、ありのままにつづった一冊



AI×家事 宮崎真理/著
夕食の献立決め、子連れで行ける外出先探しなど、日々の小さな迷いをAIにサポートしてもらい、家事や育児の負担を軽減する方法を紹介



ウチの共有不動産採めてます! 桂望実/著
くせ者の母が遺した土地を、共有不動産として相続する4人きょうだい。売却価格で対立する中、それぞれが抱える問題まで明らかになり……

♥児童図書



わにおのわのじはどうかくの? 乾栄里子/文、出口かずみ/絵
自分の名前を書けるようになったさるのすけ。わにおに「おれのも書いて」と言われたが、その字は知らない。2人が町で字を探していると……



ぼくのランドセル 石川基子/作・絵
今日はランドセルを買ってもらう日。ランドセルにランドセル……あれれ、変わったランドセルがいっぱい。小学校への入学が楽しみになる絵本



まどあけずかん からだ くりハラタカシ/絵、山本健人/監修
ページについている「まど」を開ければ、体に関するさまざまなしくみや秘密が出てくる。自分の体のすごさや面白さを実感できる一冊